

## 事業計画書(1/3)

事業名: \_\_\_\_\_

希望ブース \_\_\_\_\_

### 1. 事業コンセプトと商品・サービス等の説明

①商品・サービスの概要(事業の内容)

②この事業が必要とされる社会的背景

③類似の製品・サービス

④類似製品・サービスとの違い

(強み)

(弱み)

⑤知的財産権の取得状況 ※特許(出願)番号も記入してください

### 2. 事業の実施体制(組織及び人員構成等)

### 3. 顧客(販売ターゲット)

## 事業計画書(2/3)

4. 市場規模(予想される顧客数)・販売対象エリアと市場の状況(成長市場か成熟市場か)

--

5. 販売価格、価格設定方針

--

6. 販売方法とPR方法

--

7. 事業実施上の問題点・課題

--

8. 事業全体(技術・製品・サービスの内容、販売方法、PR方法等)の優位性

--

9. 現在の事業進捗状況と今後の事業展開の予定(県内での事業展開について言及すること)

--

## 事業計画書(3/3)

### 10. 過去3期の営業実績、将来5期の利益目標

(単位:千円)

	過去3期			今後5期				
	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
売上高								
営業利益								
経常利益								
純利益								
総資産								
人員								

※記入できる範囲のみで結構です。

### 11. 今後5期の事業スケジュール

事業項目	1年目				2年目				3年目				4年目				5年目							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q				

(記入例)

研究開発	←																					
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 12. 資金計画

必要資金	金額	調達方法	金額
		自己資金	
		借入金	
合計		合計	





(法人用)

# 確 認 書

令和 年 月 日

東部地域振興ふれあい拠点施設創業支援ルーム宛

団体名

代表者名

印

東部地域振興ふれあい拠点創業支援ルームの入居応募に際し、以下の項目に関し相違ないことを確認します。

(□にチェックを入れて下さい)

- 創業の日から5年を経過していない
- 新たな事業分野に進出しようとする中小企業者である
- 会社の登記を行なっている
- 経営に必要な資力及び信用があり、かつ、利用料金等の支払い能力がある
- 国税、地方税の滞納がない
- 入居後は本施設を主たる事業所とし、本施設を退去後も埼玉県内で事業活動を行う意思がある

以上

(個人用)

# 確 認 書

令和 年 月 日

東部地域振興ふれあい拠点施設創業支援ルーム宛

応募者名

印

東部地域振興ふれあい拠点施設創業支援ルームの入居応募に際し、以下の項目に関し相違ないことを確認します。

(□にチェックを入れて下さい)

- これから創業しようとしている、又は創業の日から5年を経過していない
- 経営に必要な資力及び信用があり、かつ、利用料金等の支払い能力がある
- 国税、地方税の滞納がない
- 入居後は本施設を主たる事業所とし、本施設を退去後も埼玉県内で事業活動を行う意思がある

以上